

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 福祉政策課
 担当名: 政策企画担当
 内線: 3391

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
S1	埼玉県地域福祉支援計画推進事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	埼玉県地域福祉支援計画推進事業費			
事業期間	平成14年度～	根拠法令	社会福祉法第4条、第6条、第108条		針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	1, 10, 16		
					分野施策	0806	多様な主体による地域社会づくり	SDGsターゲット	1-2, 10-2, 16-7		
1 事業概要 複雑・多様化する地域の福祉ニーズに応えるため、市町村における地域福祉の取組を推進する必要がある。 第7期埼玉県地域福祉支援計画（令和6～8年度）に基づき、県計画を推進するとともに、市町村の地域福祉の推進を支援していく。 ア 埼玉県地域福祉推進委員会等の開催 △9千円 経費節減等による減額 イ 市町村担当者等地域福祉研修実施事業 △4千円 経費節減等による減額 ウ 孤独・孤立対策官民連携プラットフォームの運営 国庫補助事業活用による財源更正（1,555千円）				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 埼玉県地域福祉推進委員会等 ・ 地域福祉推進委員会の開催（3回） イ 市町村担当者等地域福祉研修実施事業 ・ 地域福祉担当者研修会（1回） ・ 地域福祉実践能力養成研修会（1回） ・ 地域福祉管理者研修会（1回） ウ 孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム運営事業 ・ 検証委員会（2回） ・ 孤独・孤立対策研修（6回） ・ 孤独・孤立対策Web広告掲載（新規） (2) 事業計画 第7期埼玉県地域福祉支援計画の進捗管理を行う。 市町村地域福祉担当者研修会等を通じて、市町村における地域福祉の推進を図る。 (3) 事業効果 市町村担当者等に研修を実施することにより、地域福祉に関する取組が促進される。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 埼玉県地域福祉推進委員会の委員（県民・NPO・各福祉関係団体等）からの意見を地域福祉関連施策に生かす。 県社会福祉協議会と連携して市町村・市町村社会福祉協議会の取組を促進する。 (5) 補正予算の概要 ・ 経費節減等による減額 ・ 国庫補助事業活用による財源更正							
2 事業主体及び負担区分 ア (県10/10) イ (県10/10) ウ (国1/2・県1/2)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円											
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額		
		国庫支出金									
決定額	△13	1,555						△1,568	5,036		
現計額	5,049							5,049			

事業内訳書

事業名	埼玉県地域福祉支援計画推進事業費		
単位事業名	埼玉県地域福祉推進委員会等	予算額	△ 9千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△9	—	
合計	△9	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△4	—	執行節減による地域福祉支援計画作成費等の減
役務費	△5	—	執行節減による地域福祉支援計画冊子送料の減
合計	△9	—	

単位事業名	市町村担当者等地域福祉研修実施事業	予算額	△ 4千円
-------	-------------------	-----	-------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△4	—	
合計	△4	—	

単位事業名	市町村担当者等地域福祉研修実施事業	予算額	△ 4千円
-------	-------------------	-----	-------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△3	—	執行節減による視察等旅費の減
需用費	△1	—	執行節減による研修会関連書籍代の減
合計	△4	—	

単位事業名	孤独・孤立対策官民連携プラットフォームの運営	予算額	0千円
-------	------------------------	-----	-----

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	1,555	—	孤独・孤立対策推進交付金 補助率1/2
一般財源	△1,555	—	
合計	0	—	